

## 領域運営委員報告

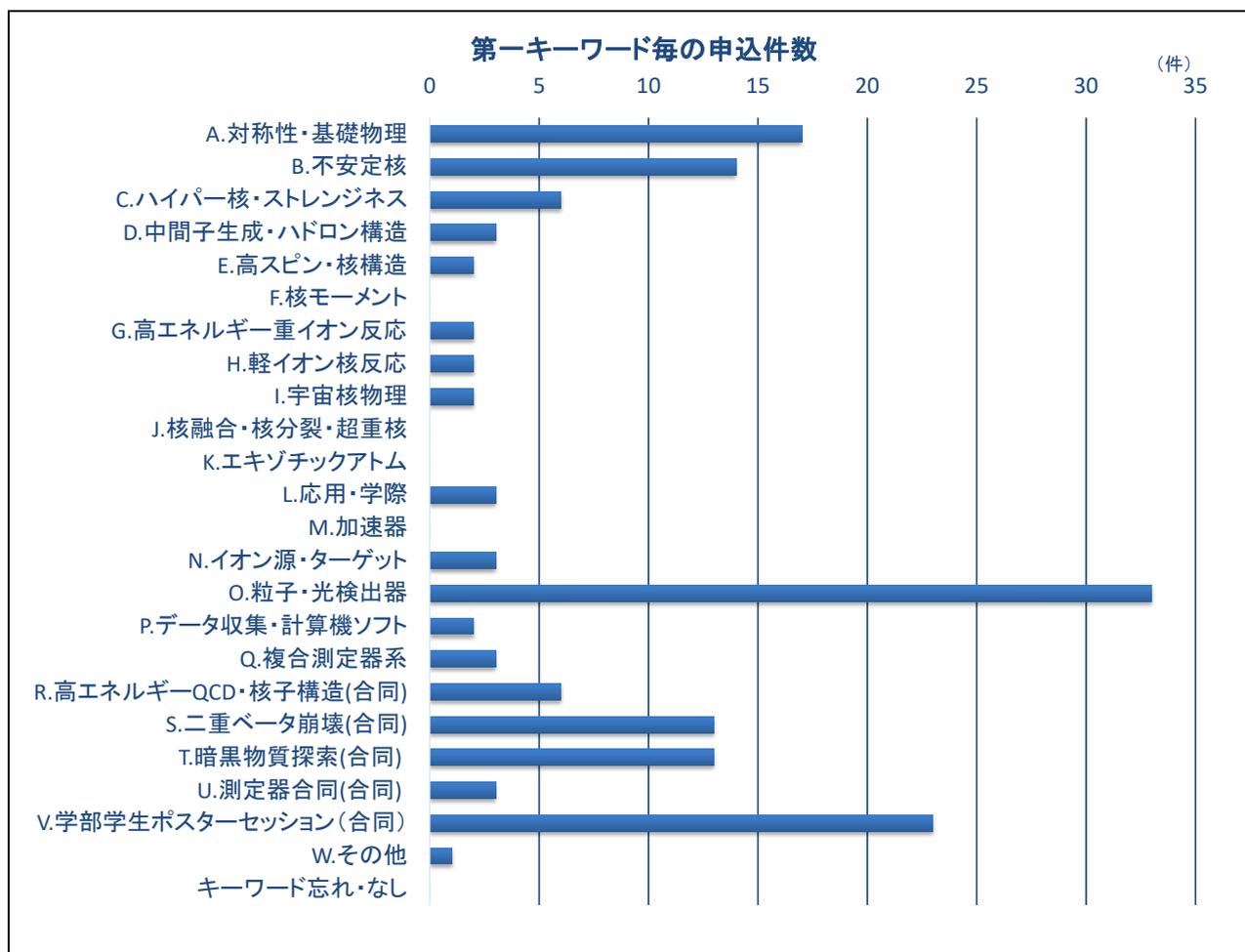
### 2023年春季大会 (オンライン開催) プログラム概要

実験核物理領域運営委員：梅原さおり(阪大RCNP)、松田洋平(甲南大)

#### ● 実験核物理領域一般申込

一般講演申込数は151件でした。キーワード毎の累計件数は下図の通りです。皆様の積極的な申込みに感謝いたします。次回以降も以下の点にご注意ください。

- ✓ キーワードは**必ず**指定してください。原則的に第一キーワードでセッションが決まります。
- ✓ 講演タイトルは正確に記入してください (ギリシャ文字、上付き/下付きなど)。記入された通りにプログラムなどで表示されます。
- ✓ 連続講演を希望される場合は、ウェブ講演申込で指定するか、連続講演申込書を提出して下さい。タイトルに連番が付随している場合でも必要です。
- ✓ 合同セッションを希望される場合は、**合同先**の領域名を指定してください。



- シンポジウム (下線は主領域)
  - ✓ (一般) 「次世代の高エネルギー原子核衝突：何が理解され、何を理解すべきか?」、領域：実験核物理、理論核物理
  - ✓ (一般) 「原子核クラスター物理の新たな進展と展望」、領域：理論核物理、実験核物理
  
- 企画講演等 (下線は主領域)
  - ✓ 「若手奨励賞受賞記念講演」、領域：実験核物理、理論核物理
    - ◇ 宮武宇也(KEK 素核研)、「受賞理由説明と授賞式(実験)」
    - ◇ 足立 智(東北大CYRIC)、「 $^{20}\text{Ne}$  原子核におけるアルファ凝縮状態の探索実験とアルファ非弾性散乱の系統的研究」
    - ◇ 久保田悠樹(理研)、「 $^{14}\text{Li}$  原子核中でのダイニュートロンの表面局在」
    - ◇ 庭瀬暁隆(KEK)、「超重核の直接質量測定」
    - ◇ 慈道大介(東工大理)、「受賞理由説明と授賞式(理論)」
    - ◇ 神谷有輝(ボン大学)、「カイラルSU(3)動力学に基づく高エネルギー原子核衝突におけるK中間子核子相関関数」
    - ◇ 吉田数貴(JAEA)、「アルファ粒子ノックアウト反応による核内アルファ粒子析出確率の研究」
  - ✓ チュートリアル講演
    - ◇ 中野健一(バージニア大学)、「陽子内の海クォークはどこまでわかったか?—反クォークのドレル・ヤン反応による検出—」、領域：実験核物理、理論核物理
  - ✓ 企画講演
    - ◇ 松原綱之(KEK 素核研)、「T2K 実験第二フェーズ開始：J-PARC ニュートリノビーム増強と前置検出器改良の進展と展望」、領域：素粒子実験、素粒子論、実験核物理、宇宙線・宇宙物理、ビーム物理
  
- 合同セッション
  - ✓ 不安定核 : 実験核、理論核
  - ✓ ハイパー核・ストレンジネス : 実験核、理論核
  - ✓ 高エネルギー重イオン反応 : 実験核、理論核
  - ✓ 高エネルギーQCD・ハドロン構造 : 実験核、理論核
  - ✓ 暗黒物質探索 : 実験核、理論核、素粒子実験、素粒子論、宇宙線・宇宙物理
  - ✓ 二重ベータ崩壊 : 実験核、理論核、素粒子実験、素粒子論、宇宙線・宇宙物理
  - ✓ 測定器(合同) : 実験核、素粒子実験
  - ✓ 学部学生ポスターセッション : 実験核、理論核
  - ✓ コンピューティング・ネットワーク・ソフトウェア技術(合同) : 素粒子実験、実験核、宇宙線・宇宙物理

- シンポジウム等各種企画講演の申し込み方法について  
シンポジウム・企画講演等の申し込みは、申請者本人にwebページへの入力をお願いしております。ここで間違いがありますと、運営委員の方では発見することができませんので、必ずご自身で確認の上、運営委員までご連絡して下さいようお願い致します。